

全学学類・専門学群・総合学域群代表者会議

第七回本会議

令和7年12月10日（水）

（議事次第）

議題

・「全学学類・専門学群・総合学域群代表者会議について」の改正の要請

タイムテーブル

当日の時刻	予定した日程
18:30	開会
18:30~18:45	議題
18:45~19:03	表決
19:03~19:20	その他諸連絡
19:20	散会

出席者

学類等代表者 43 名 詳細省略

資料一覧

・議案書「『全学学類・専門学群・総合学域群代表者会議について』の改正の要請」

…… P25010-00

・資料 01「(改正案) 全学学類・専門学群・総合学域群代表者会議について」

…… P25010-01

・資料 02「(現行) 全学学類・専門学群・総合学域群代表者会議について」

…… P25010-02

・資料 03「新旧対照表」

…… P25010-03

以下、議事録

○吉川 柊（議長）

これより会議を始める。本日の議題は全大会の内規改正についてである。議題提出者の総務委員会綱木さん願います。

○綱木 映法（総務委員会）

総務委員会委員長の綱木と申す。P251010_00 をご覧ねがいたい。本日の議題は全大会に関する規則の改正である。総務委員会は全大会の円滑な運営を図るための運営細目について定めた「全学学類・専門学群・総合学域群代表者会議について」の改正について承認の是非を図るために本議案を提出した。審議対象は資料 01 の改正案と書かれたものである。参考資料として新旧対象表がある。議案書には資料 02 としてと書いてあるが、資料 03 に新旧対照表がある。番号がズレたためだ。申し訳ない。また資料 02 には現行の決定も掲載してあるため参考にしてほしい。なお資料 02、03 とともに参考資料であり審議の対象ではない。改正の背景として、全大会構成員の方から新歓費として徴収しているお金等の管理方法を補完する方法としてゆうちょ銀行の口座を開設しようとしたのだが、団体の規約に団体の名称や所在地が明確に記載されていないことを指摘されたため改正を要請するに至った。なお、本会議の要旨に反しない体裁及び軸の修正については議長に一任する。議題説明は以上だ。

○吉川 柊（議長）

議題説明が終わったとみなし質疑応答に入る。質問がある人は挙手を。

○桑原 侑（国際総合学類）

銀行開設の点について 2 つ、改正の内容について 1 つ質問する。

1 つ目、これまでの資金は現金で管理していたということで間違いないか。

○綱木 映法（総務委員会）

全大会には口座が既に存在し、内行が主たる管理をしている。そこに紫峰会基金などの外部からの資金を受け取っていたが、全大会構成員からの資金はごくわずかのしか開設方法を知らない金庫で管理していた。それはあまり適切な管理方法でないため銀行口座開設に至った。

○桑原 侑（国際総合学類）

2 つ目として、ゆうちょでの開設といったが、常陽銀行での開設であれば所在地の明記をする必要がないと認識している。なぜそうしないのか。

○綱木 映法（総務委員会）

現在、内行で所有している口座が常陽であり、同一名義の口座は作れないことから、次に簡易に作れ、つくば市内で現金取引が容易にできるゆうちょ銀行に決定した。

○桑原 侑（国際総合学類）

改正の内容について、「この団体は」という表記があるが「この組織」にするべきではないか。学長決定、副学長決定等では学生組織と書かれているのと、他の規則等でもきちんと団体、組織が使い分けられているのに、それに反して団体という用語を用いた理由を聞きたい。

○綱木 映法（総務委員会）

ゆうちょ銀行の口座開設の際に提出が求められる書類には「団体としての名称が記載されているのか」「団体としての所在地が記載されているのか」など、「団体」というものを殊更に強調するような確認項目があり、組織として書いた場合受理されない可能性を考えて団体という表記にした。

○桑原 侑（国際総合学類）

承知した。以上である。

○吉川 椋（議長）

18 時 45 分までに質問が無ければ、採決に移る。

○吉川 椋（議長）

時間になったが質疑がないため採決に移る。

採決の流れについては省略

○吉川 椋（議長）

出席者 43 名、賛成 40、保留 0、反対 0、棄権 3 であった。よって本議案は承認された。

○吉川 椋（議長）

委員会報告に移る。

○綱木 映法（総務委員会）

口座の開設に向けて動き出す。

議事録の公開が滞っていたが既に開催された本会議の分は年内に公開される見込みである。

○原田 晃（総務委員会情報部門）

特に連絡することはない。

○柿沼 陽菜美（学内行事委員会）

昨日のミーティングでは学園祭の総括をして、校閲を始めた。

1 月の本会議・意見聴取会にて学園祭の資料を扱うのでぜひ参加してほしい。

○カーニー 晴希（教育環境委員会）

副学長懇談会で議題を2つあげて話し合った。

筑波大学の教育の未来についてへの回答を年度内に終わらせたい。

○中村 文哉（生活環境委員会）

後ほど、宿舍の値上げについて様々なことを Teams の一般チャンネルにあげる。

○趙 溢均（調査委員会）

夢を語る会の振り返りをした。

今はタスクが少ないので、何かリクエストがあればぜひ投げてほしい。

○吉川 椋（広報委員会）

年内の委員会はもうない。4月号の Campus に向けて面白い取り組みを考えている。

○趙 溢均（国際特別委員会）

国際特別委員会の新委員募集のチラシを公開し、3日で3人の方に新しく入会していただけた。

○原田 晃（情報処理推進特別委員会）

新入生歓迎 Web、新入生情報 Web について動き始めた。新入生情報 Web の記事については他の委員会の方にも協力してもらおうと思う。BRIDGE について、2025年のデータをもうすぐ反映できそうだ。

○松本 明香里（新入生歓迎特別委員会）

今、学類等の新歓組織の責任者に連絡をとっている。社会工学類、看護学類の責任者が揃うと全学類の新歓組織の責任者が揃うので、知り合いにいれば連絡して欲しい。
新歓ネット説明会について、年内の第1回は Teams で資料を共有する予定だ。それ以降は対面で実施する。

○カーニー 晴樹（新入生歓迎特別委員会）

新入生情報 Web については IPC から説明があった。宿舍住みの人は特にだが、皆さんにも記事を書いてもらいたい。

○吉川 椋（議長）

次回の本会議は1月21日。1月14日に意見聴取会を行う。学園祭実行委員会も来るので、出席をお願いしたい。

散会

以上 総務委員会 作成